

令和5年度実施施策に係る政策評価の事前分析表

(国土交通省5-34)

| 施策目標 | | 34 地籍の整備等の国土調査を推進する | | | | | 担当部局名 | 不動産・建設経済局 国土政策局 | | | 作成責任者名 | 地籍整備課長 賈井 正樹 総合計画課国土管理企画室(大臣官房 参事官(土地利用担当) 遠山 英子) | |
|--|--------------------------|--|------------------|---------------|----------------------------|------------------------------------|---|--|--------------|-----------------------------|---|---|--|
| 施策目標の概要及び達成すべき目標 | | 地籍の整備等の国土調査を推進し、地籍の明確化を図ること等により、土地に関する最も基礎的な情報を整備する。 | | | | | 施策目標の評価結果 | ④ | 政策体系上の位置付け | 9 市場環境の整備、産業の生産性向上、消費者利益の保護 | 政策評価実施予定時期 | 令和5年8月 | |
| 業績指標 | 初期値 | 実績値 | | | | | | 評価結果 | 目標値 | 目標年度 | 業績指標の選定理由、目標値(水準・目標年度)の設定の根拠等 | | |
| | | 基準年度 | H30年度 | R1年度 | R2年度 | R3年度 | R4年度 | | | | | | |
| 99 地籍調査の進捗率 (①優先実施地域での進捗率、 ②地籍調査対象地域全体での進捗率) | ①79% ②52% | 令和元年度 | - | ①79% ②52% | ①79% ②52% | ①80% ②52% | ①80% ②52% | ①B ②B | ①87% ②57% | 令和11年度 | 第7次国土調査事業十箇年計画(令和2年5月26日閣議決定)において設定された目標値 | | |
| 100 土地分類基本調査(土地履歴調査)を実施した面積 | 47% | 令和元年度 | - | 47% | 53% | 54% | 58% | B | 100% | 令和11年度 | 第7次国土調査事業十箇年計画(令和2年5月26日閣議決定)において設定された目標値 | | |
| 達成手段 (開始年度) | R5年度 行政事業レビュー 事業番号 | 予算額計(執行額) | | | R5年度 当初 予算額 (百万円) | 達成手段の概要 | 関連する 業績指標 番号 | 達成手段の目標(R5年度) (上段:アウトプット、下段:アウトカム) | | | | | |
| | | R2年度 (百万円) | R3年度 (百万円) | R4年度 (百万円) | | | | | | | | | |
| (1) 地籍調査 (昭和26年度) | 2023 国交省 22045500 | | | | | 行政事業レビューシート参照 | 99 | <ul style="list-style-type: none"> 地籍調査費負担金等により地籍調査を実施した市区町村数: 794市区町村 地籍が明確化された土地の面積: 15,000km²(令和11年度) 都市部(DID)を有する市町村のうち地籍調査に着手した市区町村数: 828市区町村(令和11年度) | | | | | |
| (2) 地籍基本調査(平成22年度) | 2023 国交省 22045600 | | | | | 行政事業レビューシート参照 | 99 | <ul style="list-style-type: none"> 地籍基本調査を実施した地区数: 5地区 地籍基本調査を実施した地区数(都市部): 2地区 地籍基本調査を実施した地区数(山村部): 3地区 効率的手法導入推進基本調査の成果を活用し、後続の地籍調査に着手した地区数: 110(令和11年度) DIDにおける地籍調査対象面積に対する地籍調査実施地域の面積の割合: 36%(令和11年度) 山村部における地籍調査対象面積に対する地籍調査実施地域の面積の割合: 52%(令和11年度) | | | | | |
| (3) 地籍整備推進(平成22年度) | 2023 国交省 22045700 | | | | | 行政事業レビューシート参照 | 99 | <ul style="list-style-type: none"> 地籍整備推進調査費補助金の交付決定件数: 49件 一定程度地籍が明確化される土地改良事業等を除く、国土調査法第19条5項指定面積: 127km²(令和11年度) | | | | | |
| (4) 基準点測量(昭和26年度) | 2023 国交省 22045800 | | | | | 行政事業レビューシート参照 | 99 | <ul style="list-style-type: none"> 国が四等三角点を改測した市町村数: 17市町村 国による都道府県に対する電子基準点を用いた測量手法に関する指導回数: 21回 四等三角点等の改測により進捗した地籍調査実施面積: 350km²(令和6年度) | | | | | |
| (5) 土地分類及び水に係る基本調査に関する経費(昭和26年度) | 2023 国交省 22045400 | | | | | 行政事業レビューシート参照 | 100 | <ul style="list-style-type: none"> 土地分類基本調査(土地履歴調査)を実施した面積: 1,300km² 水基本調査(地下水調査)を実施した新規深井戸件数: - 件 土地分類調査及び水調査の閲覧・利用件数: 450,000件(令和11年度) | | | | | |
| 施策の予算額・執行額 | | 9,183 (8,772) | 9,492 (6,135) | 11,837 | 5,405 | 施策に関係する内閣の重要政策 (施策方針演説等のうち主なもの) | 国土調査事業十箇年計画(令和2年5月26日閣議決定)1 地籍調査,2 土地分類調査 経済財政運営と改革の基本方針 2023(令和5年6月16日閣議決定)第4章 3. 生産性を高め経済社会を支える社会資本整備 新しい資本主義のグランドデザイン及び実行計画 成長戦略等のフォローアップ(令和5年6月16日閣議決定)IV. 1. 「デジタル田園都市国家構想の推進」関連 土地基本方針(令和3年度5月28日閣議決定)第二3.(2)所有者不明土地の発生抑制・解消、第四1. 地籍調査の円滑化・迅速化と不動産登記情報の最新化 所有者不明土地等対策の推進に関する基本方針(令和5年6月6日所有者不明土地等対策の推進のための関係閣僚会議決定) 2 | | | | | | |
| 備考 | | | | | | | | | | | | | |